

ジーエス・ユアサ コーポレーションが公募増資および第三者割当増資を実施 直ちに格付に影響なし

以下は、ジーエス・ユアサ コーポレーション株式会社（証券コード：6674）が公募増資および第三者割当増資を実施予定である旨発表したことについての株式会社日本格付研究所（JCR）の見解です。

■見解

- (1) 当社は11月20日、公募増資および本田技研工業を引受先とする第三者割当増資を実施予定である旨公表した。本件による調達額は最大で471億円となる見通しである。増資による手取金は300億円をBEV・ESS向けリチウムイオン電池の新工場にかかる設備投資、100億円を研究開発、残額をHEV用リチウムイオン電池の増産投資に充当予定である。
- (2) これまでJCRはBEV向けバッテリー事業にかかる資金負担が大きい中でも堅調な業績を背景に健全な財務内容を維持可能と考えてきた。本件増資によって当社の自己資本は24/3期第2四半期末の2,438億円から約2割増加し、財務耐久力が増すこととなる。ただし、本件は今後の高水準の投資による財務負担に対する下支えとしての色合いが強く、短期的に信用力を大きく押し上げるものではないとみている。

(担当) 上村 暁生・近藤 昭啓

【参考】

発行体：ジーエス・ユアサ コーポレーション株式会社

長期発行体格付：A 見通し：安定的

■留意事項

本文書に記載された情報は、JCRが、発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものです。ただし、当該情報には、人為的、機械的、またはその他の事由による誤りが存在する可能性があります。したがって、JCRは、明示的であると黙示的であるとを問わず、当該情報の正確性、結果、的確性、適時性、完全性、市場性、特定の目的への適合性について、一切表明保証するものではなく、また、JCRは、当該情報の誤り、遺漏、または当該情報を使用した結果について、一切責任を負いません。JCRは、いかなる状況においても、当該情報のあらゆる使用から生じうる、機会損失、金銭的損失を含むあらゆる種類の、特別損害、間接損害、付随的損害、派生的損害について、契約責任、不法行為責任、無過失責任その他責任原因のいかんを問わず、また、当該損害が予見可能であると予見不可能であるとを問わず、一切責任を負いません。また、JCRの格付は意見の表明であって、事実の表明ではなく、信用リスクの判断や個別の債券、コマーシャルペーパー等の購入、売却、保有の意思決定に関して何らの推奨をするものでもありません。JCRの格付は、情報の変更、情報の不足その他の事由により変更、中断、または撤回されることがあります。格付は原則として発行体より手数料をいただいております。JCRの格付データを含め、本文書に係る一切の権利は、JCRが保有しています。JCRの格付データを含め、本文書の一部または全部を問わず、JCRに無断で複製、翻案、改変等を行うことは禁じられています。

■NRSRO登録状況

JCRは、米国証券取引委員会の定めるNRSRO（Nationally Recognized Statistical Rating Organization）の5つの信用格付クラスのうち、以下の4クラスに登録しています。(1)金融機関、ブローカー・ディーラー、(2)保険会社、(3)一般事業法人、(4)政府・地方自治体。

■本件に関するお問い合わせ先

情報サービス部 TEL：03-3544-7013 FAX：03-3544-7026

株式会社 日本格付研究所

Japan Credit Rating Agency, Ltd.
信用格付業者 金融庁長官（格付）第1号

〒104-0061 東京都中央区銀座5-15-8 時事通信ビル